

ゴミゼロ河北潟をめざして できることをしよう

清掃活動に参加しよう

河北潟では毎年4月に河北潟クリーン作戦が実施されています。そのほか地域団体や町会等でも川や水路の清掃活動が行われています。「ゴミを拾おう」という意識で見ると、意外とたくさんのゴミが見つかります。積極的に参加しよう!



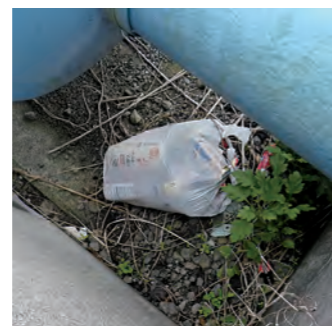
草の下、橋の下、見えにくいところにゴミがある

町中からきれいにしよう

町に落ちているゴミは、風で飛ばされたり雨で流されたりして川や水路に入っていきます。町中のゴミを拾う事は、川や水路、河北潟やそこからつながる海の環境を守ることにつながります。

ポイ捨てをしない

何気なく捨ててしまったゴミは、誰かにひろわれるまで、ずっと自然環境の中を漂い続けます。ゴミの不法投棄は犯罪です。正しく捨てましょう。



ゴミはずっと残り続ける



ゴミ袋の飛散に注意しよう

河北潟周辺では風でとばされたと思われるゴミがたくさん見つかります。ゴミステーションに出されたゴミが回収される前に風で飛ばされ、川から河北潟に流れ着きます。ゴミの出し方にも注意が必要です。



ゴミがゴミを呼ばないように



小さなゴミも見逃さないで!

制作・発行 NPO法人河北潟湖沼研究所 2022年3月発行
〒929-0342 石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9 電話076-288-5803 / FAX 076-255-6941
E-Mail info@kahokugata.sakura.ne.jp ウェブサイト<http://kahokugata.sakura.ne.jp/index.shtml>

*河北潟流域のゴミ調査については下記ページでも紹介しています。
<http://kahokugata.sakura.ne.jp/activity/gomi.html>



ゴミ調査の実施、本パンフレット制作にあたり、エフピコ環境基金の助成を受けています。



きれいな河北潟…?

…ゴミがかくれている!

めざせ!

ゴミゼロ河北潟!



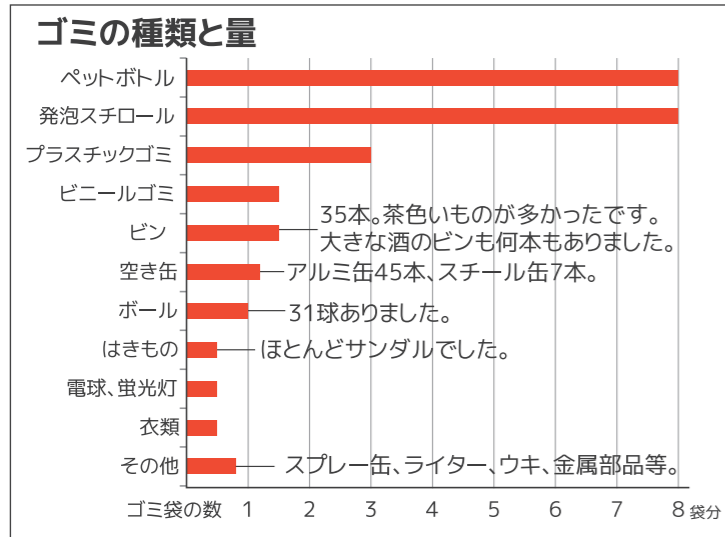
1990年代、河北潟にはゴミがたくさんありました。河北潟クリーン作戦が毎年行われるようになり、ゴミは減少傾向にあります。でもまだまだゴミはなくなりません。毎年拾っているのにどこから新たに来るのか? どんなゴミがどこにあるのかを調べてみました。

NPO法人河北潟湖沼研究所

どんなゴミがある？

河北潟では1995年から毎年4月に河北潟クリーン作戦が実施されています。2021年4月18日に実施された河北潟クリーン作戦で拾われたゴミの一部の種類と量を調べました。結果はペットボトルと発泡スチロールが特に多く、この二つで全体の半分以上になりました。三番目に多いプラスチックゴミは食品容器や包装、植木鉢やバケツ等容器の他、砕けてしまい元が何かわからなくなっている破片も多くありました。

調べた地点：河北潟クリーン作戦 G 地点（津幡町湖北大橋付近）
 調べた袋数：ゴミ袋約 29 袋分
 ゴミ袋について：手提げ式で、持ち手部分より下が縦 60cm、横 36.5cm、幅 13.2cm の大きさ



ペットボトル
258本ありました！
発泡スチロール
プラゴミ



どこにゴミが多い？

河北潟周辺でゴミが多い場所



2021年11月に、宇ノ気水辺公園から柳橋川までの河北潟の東側の湖岸37地点で調べました。
 実施方法：各地点で水面、湖岸、堤防、陸と4つに分けて、それぞれで10m×10mの範囲にゴミがいくつ落ちているかを数えました。10mlに満たない所では、記録できる範囲で記録しました。またゴミの種類を記録しました。
 結果：範囲内にゴミが200個以上あった場所が9箇所、100個以上200個未満が11箇所ありました。ゴミが溜まっているところは湖岸が多く、水面に溜まっているところは少なかったです。

ゴミの量ランキング

1位	2000個	4位	400個 (2カ所)
2位	510個	6位	250個
3位	488個	7位	220個
		8位	200個 (2カ所)

1位、2位は宇ノ気川河口近くの湖岸でした。一面ゴミで覆われていて、長い時間かけて溜まったゴミがそのままになっているようです。4、6、8位は同じ場所の湖岸、堤防、陸ですが、草刈りされた直後だったため、下にあったゴミがすべて見える状態になっていました。古いタイプのテレビやタイヤ等もありました。草木の下に、長い間隠れているゴミがまだまだたくさんあるかもしれません。

どこからきている？ 川を河口から約5kmさかのぼって調べてみました！



宇ノ気川

- 河口付近にペットボトル、缶、ゴミが入ったレジ袋、クーラーボックスやダンボール等、さまざまなゴミが溜まっている場所がありました。
- ゴミが点在していましたが、見つかるゴミの量は全体的に少なめでした。
- 橋の下に、空き缶が詰まった袋が隠すように捨ててある箇所がありました。
- 中州にペットボトルや缶、プラスチックゴミやタンが複数見つかった場所がありました。
- 上流では肥料袋や黒マルチ等農業系のゴミが木の枝等にひっかかっていたが、風で飛ばされてきたものが多いようでした。



津幡川

- 河口に一番近い橋付近、右岸側高水敷にペットボトルや空き缶、食品容器、スプレー缶、長靴等が様々なゴミが溜まっていました。
- 川尻水門ではたくさんのゴミがせき止められて溜まっており、ゴミ入りのレジ袋も複数見つかりました。
- 橋の直下に食品容器がよく落ちており、橋の上から捨てられたと思われるゴミが多く見つかりました。
- 河原市用水の合流点では、ペットボトルや缶等が溜まっていました。
- 町中から上流へ上げると、ゴミはほとんど見つかりませんでした。

大宮川

- 下流部の「こなん水辺公園」横を流れている区間の右岸側が特にひどくゴミが溜まっています。ペットボトル、食品のトレーや袋、お酒のパック、空き缶、発泡スチロール箱やその破片がずらっと並んでいます。周辺は田んぼで通りからも離れており、上流から流されてきたと思われる。
- 上流へ行くと、捨てられたばかりと思われる新しいペットボトルや缶が、川を流れていく様子が見られました。
- 上流の橋付近でゴミ入りのレジ袋がいくつも見つかり、付近から捨てられているようでした。



大宮川